

⑦農林水産部 指定管理者施設管理状況評価結果（各施設の総合評価）

<評価の視点>

- (1) 適正性の視点
法令等の遵守、安全性の確保、個人情報の保護など、法令や計画に基づき適正な管理が履行されているか
- (2) 有効性の視点
① 施設の設置目的の達成
施設目的に沿った事業の実施、施設管理が行われているか
② サービス向上の取り組み
市民サービス向上・市民の満足度の向上が図られているか
- (3) 効率性の視点
適正な管理によって経費の縮減が図られているか

- (1)~(3)の評価の視点(4項目)について、次の4段階で評価
- ・ A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
 - ・ B 適正な管理が行われている
 - ・ C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
 - ・ D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

総合評価

- (1)、(2)①、(2)②、(3)の4項目の評価を踏まえ総合評価
- 【A】4項目のうち、2つ以上がAで、C、Dの評価がない
 - 【B】4項目のすべてがB以上の評価（Aが1つ以下）
 - 【C】4項目のいずれかにCが含まれる（D評価はない）
 - 【D】4項目のいずれかにDが含まれる

No.	施設名	指定管理者	評価の視点					総合評価	施設所管課等	電話番号	頁
			(1)	(2)	(3)						
			①	②							
1	いわきの里鬼ヶ城	㈱いわきの里鬼ヶ城	B	B	C	C	C	施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。平成30年度は前年度比で経費削減に努めたものの、利用者数及び利用料金収入は、目標値には達せず、収支上、損失が発生しており、更なる効率化が求められる。 利用者数 29年度実績10,249人→8,964人 利用料金収入 29年度実績24,653,838円→23,391,041円	農業振興課	22-7471	1
2	いわき市遠野オートキャンプ場	いわき市遠野オートキャンプ場管理運営委員会	B	B	B	B	B	施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。本施設の利用者数について、東日本大震災に伴い、平成23年度は対22年度比で30%程度まで落ち込んだが、以降年々増加し、平成29年度については天候不順により前年度より減少したものの対22年度比で90%程度に回復。平成30年度についても、対22年度比で96%程度と、震災前に近い水準まで利用者数を確保しており、適正な管理・運営が行われている。	農業振興課	22-7471	3
3	いわき市黒田農村広場	いわき市黒田農村広場運営協議会	B	B	B	B	B	施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われているものの、震災以降、利用者はほとんどなく、地域のニーズもない事から、今後の利用の見込みはない状況にある。	農業振興課	22-7471	5
4	いわき市フラワーセンター	常磐開発㈱	B	B	B	B	B	・施設維持管理業務については、適正かつ効率的に実施されており、施設の安全管理などについてもマニュアルを整備し、実施されている。園芸作物等の維持管理についても管理計画を策定し、適正に実施されている。	農業振興課	22-7479	7
5	いわき市川前活性化センター	いわき市川前活性化センター運営協議会	B	B	B	B	B	・業務仕様書の基準どおり、施設の保守管理等が適正に行われている。	農地課	22-7472	9
6	いわき市上三坂運動広場	三和町上三坂区	B	B	B	B	B	・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。	林務課	22-7474	11
7	いわき市下三坂運動広場	三和町下三坂区	B	B	B	B	B	・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。	林務課	22-7474	13
8	いわき市林業研修センター湯の岳山荘、いわき市森林休養施設湯の岳山荘	NPO法人いわきの森に親しむ会	B	B	B	B	B	・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・様々な体験活動や講演会等を通し、市民の自然保護の思想高揚及び健康増進を図っており、より多くの利用者数を確保するためのPR活動も積極的に行っている。	林務課	22-7474	15

9	いわき市田人ふれあいの里	田人おふくろの宿 企業組合	B	B	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 広報活動を強化することにより今後更なる利用者数・利用率の増を目指す。 	林務課	22-7474	17
10	田人おふくろの宿	田人おふくろの宿 企業組合	B	B	B	C	C	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 職員一丸となった経費縮減を行うとともに、サービス向上の取組みや集客営業活動を行い、地域住民のニーズに適合した事業を推進している。 課題として、誘客のための各種取組みを行っているが、収入が減少し赤字経営となっている。 	林務課	22-7474	19

11施設 【A評価 該当なし、B評価 9施設、C評価 2施設、D評価 該当なし】

指定管理者による施設管理状況評価票（平成30年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部農業振興課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわきの里鬼ヶ城			
(2) 根拠条例	いわき市いわきの里鬼ヶ城条例			
(3) 設置目的	恵まれた自然環境とのふれあいを通して、都市住民との交流を図り、地域振興に資するため			
(4) 施設概要	宿泊研修センター、コテージ2棟、バンガロー11棟、レストハウス、山里生活体験館、体験農園、市民農園、キャンプサイト25区画、オートキャンプサイト13区画、バーベキューハウス、林間広場、ドッグラン、テニスコート			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	㈱いわきの里鬼ヶ城			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
1 施設の使用に関する業務 2 移設及び附属設備の維持管理 3 条例の規定により指定管理者が行うとされている業務 4 その他、市長が必要と認める業務				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		29年度	30年度	備 考
事業 計画	利用者数	14,000	14,000	
実績	利用者数	10,249	8,964	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		29年度決算 (指定管理者)	30年度決算 (指定管理者)	備 考
利用料金等収入		24,653,838	23,391,041	
管理受託収入		3,765,704	3,789,000	
受取利息		2,533	1,389	
雑収入		2,207,363	531,157	
特別利益		4,396,021	4,326,058	東京電力株からの賠償金等
収入計（円）		35,025,459	32,038,645	0
売上原価		7,347,985	6,490,514	
役員報酬		0	400,000	
給料手当		17,832,121	15,696,807	
法定福利費		2,268,726	2,051,623	
福利厚生費		189,978	242,238	
雑給		410,033	0	
広告宣伝費		795,043	133,254	
衛生費		587,792	589,400	
施設管理料		908,804	1,246,291	
備品費		11,758	58,981	
営業費		1,275,328	617,892	
農園整備事業費		360,294	192,018	
水道光熱費		7,787,218	7,911,997	
車両関連費		885,595	823,144	
事務用消耗品費		149,436	117,416	
消耗品費		904,361	630,875	
リース使用料		323,668	314,168	
支払保険料		330,658	192,660	
修繕費		554,763	340,447	
租税公課		263,320	176,505	
減価償却費		675,188	429,293	
接待交際費		56,481	0	
旅費交通費		444,193	353,886	
通信費		237,302	242,420	
支払手数料		478,699	583,921	
諸会費		76,600	71,000	
寄付金		40,000	40,000	
図書教育費		30,437	52,636	
雑費		15,641	36,733	
法人税等充当額		185,000	185,000	
支出計（円）		45,426,422	40,221,119	
収 支（円）		-10,400,963	-8,182,474	
修繕料		3,386,880	4,592,700	
敷地等賃料		1,555,092	1,642,470	
その他の管理経費（円）		4,941,972	6,235,170	

<p>5 評価（平成30年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1)適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>条例及び協定書等に基づき、適正な管理運営が行われている。</p>
<p>(2)有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>施設の設置目的である「恵まれた自然環境とのふれあいを通して、都市住民との交流を図り、地域振興に資する」ための地域振興施設として、「農業収穫体験」や「ピザ作り体験」などの交流イベントを実施するなど、利用者の増加に努めている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>利用者が過ごしやすくするため、定期的除草するなど、施設周辺環境の整備に努めており、利用者増を狙うため、レストランのメニューの見直しや従来は行っていなかったイベントの企画も実施している。 しかしながら、社員の高齢化により、インターネットを活用した情報発信力が低下している。</p>
<p>(3)効率性の視点</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>利用者に支障をきたさない範囲で、一部の照明を消すなど、経費削減に努めている。また、燃料費が高騰していることから、利用者が少ない日は、大浴場の利用を休止して、小浴場を使用するなど、燃料費の縮減にも取り組んでいる。さらには余剰人員がでないよう厳格なシフト制を導入し、人件費の抑制に努めている。 しかしながら、収支上、損失が発生しており、更なる効率化が求められる。</p>
<p>(4)総合評価</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。平成30年度は前年度比で経費削減に努めたものの、利用者数及び利用料金収入は、目標値には達せず、収支上、損失が発生しており、更なる効率化が求められる。 利用者数 29年度実績10,249人→8,964人 利用料金収入 29年度実績24,653,838円→23,391,041円</p>
<p>(5)課題がある場合の今後の改善方法</p> <p>厳しい経営状況を踏まえ、昨年12月から、運営体制の強化、支出の削減、収入の増加の3つの視点から調査、分析を行うプロジェクトを実施し、その成果を本年5月に憐いわきの里鬼ヶ城に対し提言し、現在、これに基づく経営改善策を実施しているところである。</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成30年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部農業振興課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市遠野オートキャンプ場			
(2) 根拠条例	いわき市遠野オートキャンプ場条例			
(3) 設置目的	市民の健全な余暇の活用に限るとともに、恵まれた自然とのふれあいを通して、都市住民との交流を図り、地域振興に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	管理棟、オートキャンプサイト30区画、キャンプサイト15区画、バーベキュー広場8炉、炊事棟3棟、倉庫、ごみ集積所			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	いわき市遠野オートキャンプ場管理運営委員会			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
1 本施設の使用許可に関する業務				
2 本施設の使用に係る使用者の徴収及び収納に関する業務				
3 本施設等の維持管理				
4 条例の規定により、指定管理者が行うこととされている業務				
5 その他市長が必要と認める業務				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		29年度	30年度	備 考
事業計画	キャンプサイト利用者実人数	3,800	3,800	オートキャンプサイト含む
実績	キャンプサイト利用者実人数	3,369	4,180	オートキャンプサイト含む
	キャンプサイト利用者延人数	4,509	5,493	オートキャンプサイト含む
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		29年度決算 (指定管理者)	30年度決算 (指定管理者)	備 考
使用料		5,694,510	7,441,340	市歳入
使用料・利用料減免額		0	0	
委託料（指定管理料）		14,029,000	14,029,000	
その他事業収入		34	33	
他会計繰入金		1,182,217	1,294,790	
収入計（円）		15,211,251	15,323,823	0
委託料		2,929,867	2,855,131	
給与		8,074,971	8,243,873	
共済費		1,024,846	925,888	
支払手数料		17,928	15,876	
修繕費		42,282	10,800	
消耗品費		191,164	156,148	
使用料		87,705	113,119	
水道光熱費		1,884,881	2,168,395	
広告費		85,988	69,788	
通信費		172,311	135,128	
燃料費		110,898	124,797	
負担金		56,590	72,450	
保険料		19,110	18,630	
設備費		1,510	0	
消費税		511,200	413,800	
雑費		0	0	
支出計（円）		15,211,251	15,323,823	
収 支（円）		0	0	
修繕料		1,878,120	640,764	
敷地等賃料		30,138	31,896	
その他の管理経費（円）		1,908,258	672,660	

5 評価（平成30年度の状況）
<p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
(1) 適正性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>条例及び協定書等に基づき、適正な管理運営が行われている。</p>
(2) 有効性の視点
①施設の設置目的の達成
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>キャンプ場としての運営だけでなく、年間を通じて、紙漉体験や星空観察等の体験・イベント事業を実施しており、本施設の目的である地域振興に資する取り組みが行われている。</p>
②サービス向上の取り組み
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>指定管理者独自で、ログハウスやログケビン等の設置やバーベキュー用具の貸し出し等を行い、利用客の満足度向上に努めている。</p>
(3) 効率性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>管理経費は適切に執行されており、必要最小限の委託料の範囲内で、事業の効率的な実施がなされている。</p>
(4) 総合評価
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。本施設の利用者数について、東日本大震災に伴い、平成23年度は対22年度比で30%程度まで落ち込んだが、以降年々増加し、平成29年度については天候不順により前年度より減少したものの対22年度比で90%程度に回復。平成30年度についても、対22年度比で96%程度と、震災前に近い水準まで利用者数を確保しており、適正な管理・運営が行われている。</p>
(5) 課題がある場合の今後の改善方法
<p>オープン以来20年が経過し、施設の経年劣化が進行しているため、計画的に施設の修繕を実施していくこととする。</p> <p>また、冬場の誘客が課題となっており、自主事業の施設について料金の値下げ等、毎月開催の職員会議の中で検討がなされている。</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成30年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	農業振興課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市黒田農村広場			
(2) 根拠条例	いわき市農村生活環境整備施設条例			
(3) 設置目的	農林業従事者の社会経済的地位の向上と農林業の振興に寄与するため設置された。			
(4) 施設概要	施設面積7,358.80㎡（運動場、駐車場、便所兼倉庫、フェンス等）			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	いわき市黒田農村広場運営協議会			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
1 施設の使用に関する業務 2 施設及び附属施設の維持管理 3 条例の規定により指定管理者が行うこととされている業務 4 その他市長が必要と認める業務				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		29年度	30年度	備 考
事業 計画	利用者数	0	0	
実績	利用者数	0	0	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		29年度決算 （指定管理者）	30年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料（指定管理料）				
その他事業収入				
収入計（円）		0	0	
人件費				
修繕費				
設備管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費				
保険料				
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		0	0	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		0	0	

5 評価（平成30年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1) 適正性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>条例及び協定等に基づき、適正な管理運営が行われている。</p>
(2) 有効性の視点
①施設の設置目的の達成
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>設置目的に沿った管理運営が行われている。</p>
②サービス向上の取り組み
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>提供するサービスの質の維持に努めている。</p>
(3) 効率性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>市からの委託料の支出はないが、適正な管理がなされている。</p>
(4) 総合評価
<p>B 適正な管理が行われている</p> <p>施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき、適正な管理が行われているものの、震災以降、利用者はほとんどなく、地域のニーズもない事から、今後の利用の見込みはない状況にある。</p>
(5) 課題がある場合の今後の改善方法
<p>当該広場の敷地については、指定管理者である協議会と土地所有者との間で土地使用貸借契約を締結したうえで、使用してきたが、今後のあり方について地元と協議したところ、地元行政区より土地の返還希望があったため、広場の用途廃止及び条例の一部改正について平成30年12月に意思決定し、平成31年3月に条例の一部改正について公布され、当該施設は廃止となった。</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成30年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部 農業振興課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市フラワーセンター			
(2) 根拠条例	いわき市フラワーセンター条例			
(3) 設置目的	花や緑とのふれあいを通じて潤いと安らぎのある空間を提供するとともに、花や緑に関する体験及び学習の機会を確保し、並びに市民の豊かな生活環境の向上に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 260, 866.62㎡ 植物種類・数量 約600種類 5万本 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	常磐開発株式会社			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> 園芸作物等に関する研修会及び講習会の開催に関すること。 園芸作物等の植栽展示に関すること。 園芸作物等の普及及び啓蒙に関すること。 花きに関する相談及び診療に関すること。 フラワーセンターの施設及び器具並びに園芸作物等の維持管理に関すること。 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		29年度	30年度	備 考
事業計画	延べ利用者数（人）	180,000	150,000	
	事業参加者数	1,500	1,000	
実績	延べ利用者数（人）	138,280	143,796	
	事業参加者数	931	911	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		29年度決算 (指定管理者)	30年度決算 (指定管理者)	備 考
使用料		136,360	177,750	市歳入
使用料・利用料減免額		104,410	106,340	
講座参加費等収入		2,496,250	1,981,050	
委託料（指定管理料）		49,183,200	49,183,200	
その他事業収入		0	0	
収入計（円）		51,679,450	51,164,250	
人件費		23,412,190	23,432,570	
福利厚生費		171,700	137,185	
材料費		6,662,012	6,183,053	
外注費		10,568,928	10,684,984	
光熱水費		8,104,943	6,810,350	
保険料		284,655	333,390	
公租公課		7,700	37,100	
その他施設管理費		2,391,790	3,531,678	
支出計（円）		51,603,918	51,150,310	
収 支（円）		75,532	13,940	
その他の管理経費（円）		0	0	

5 評価（平成30年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1) 適正性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本協定・事業計画書等の基準に基づき、維持管理業務が実施されており、個人情報保護や、情報公開のための文書の管理、施設の安全管理などについて、マニュアルを整備し、適正に行われている。 ・指定管理者の経営状況は安定しており、安定的な施設管理が実施された。
(2) 有効性の視点
①施設の設置目的の達成
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民ボランティア活動によって、市民が参画する事業展開が図られ、市民の文化・教養の向上に寄与している。 ・前年度に比べ、事業参加者数は若干減少しているが、延べ利用者数は増加しており、利用者が快適に施設を利用できるよう適正な運営が図られている。 ・園芸アドバイザーを起用することにより、専門性を生かした管理運営が行われている。
②サービス向上の取り組み
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者への情報提供手段として、ホームページやフェイスブック等を活用し、広く周知を行っている。 ・年4回のイベントを開催し、利用者の増加に向けた努力が行われている。
(3) 効率性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理費は適切に執行されており、市からの委託料（指定管理料）の範囲内で、効率的な運営が行われている。
(4) 総合評価
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設維持管理業務については、適正かつ効率的に実施されており、施設の安全管理などについてもマニュアルを整備し、実施されている。園芸作物等の維持管理についても管理計画を策定し、適正に実施されている。
(5) 課題がある場合の今後の改善方法
<ul style="list-style-type: none"> ・植栽管理業務における作業の効率化と、材料費のより効果的な支出により、経費の削減を求める。 ・施設の魅力発信と利用者のイメージアップを図るため、社会のニーズに合った情報発信を求める。

指定管理者による施設管理状況評価票（平成30年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部 農地課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市川前活性化センター			
(2) 根拠条例	いわき市川前活性化センター条例			
(3) 設置目的	農業従事者の営農活動を支援し、及び地域住民の文化活動を促進するとともに、都市住民との交流を図り、もって地域の活性化に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	敷地面積 9,264.32㎡（建物・駐車場（15台）・農村公園（4,000㎡）） 建物 794.24㎡（和室(1)(2)・研修室(1)(2)・農産物加工実習室・多目的ホール）			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	いわき市川前活性化センター運営協議会			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・活性化センターの使用に関する業務（使用料収納を含む） ・活性化センターの施設・設備・備品等の維持管理 ・事業計画書及び事業報告書の作成 ・利用者アンケートの実施 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		29年度	30年度	備 考
事業計画	延べ利用者数（人）	4,132	4,132	
	ホール稼働率（利用日数／利用可能日数）	38.9%	38.9%	
実績	延べ利用者数（人）	3,790	3,499	
	ホール稼働率（利用日数／利用可能日数）	35.6%	36.4%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		29年度決算 （指定管理者）	30年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料		92,420	70,850	
使用料・利用料減免額		479,230	495,030	
利用料金収入				
委託料（指定管理料）		2,226,429	2,226,107	
その他事業収入		564,127	851,583	
収入計（円）		2,790,556	3,077,690	
水道光熱費		798,585	907,249	
通信運搬費		46,915	43,702	
手数料		10,000	10,000	
使用料		24,770	24,770	
賃金		390,000	456,000	
需用費		227,615	19,647	
委託料		433,334	352,848	
保険料		5,000	5,000	
雑費		13,273	11,880	
支出計（円）		1,949,492	1,831,096	
収 支（円）		841,064	1,246,594	
その他の管理経費（円）		1,296,000	2,689,200	

<p>5 評価（平成30年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例・協定等の規定に基づき、適正に使用許可事務が履行されている。 ・ 業務仕様書の基準どおり、施設の保守管理、清掃、警備業務が適正に履行されている。
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設目的に沿って、地元住民の集会・イベント等、川前地区の住民の交流拡大に役立っている。
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用申し込みの受付時間を定めず随時受け付けることで、利用者の申請に対して柔軟な対応をとっている。 ・ 利用者の不便が生じないよう軽微な補修等は自ら行っている。
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料の範囲内で適正な管理業務がなされている。
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書の基準どおり、施設の保守管理等が適正に行われている。
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の維持管理について、特に課題はない。

指定管理者による施設管理状況評価票（平成30年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部 林務課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市上三坂運動広場			
(2) 根拠条例	いわき市農村生活環境整備施設条例			
(3) 設置目的	農林業従事者の社会的経済的地位の向上と農林業の振興に寄与するため設置する。			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・所在地 いわき市三和町上三坂字山神前170番地 ・面積 12,782㎡ ・施設内容 広場に付属する構造物一式 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	三和町上三坂区			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の使用に関する業務 ・施設及び附属設備の維持管理 ・この条例の規定により指定管理者が行うこととされている業務 ・その他市長が必要と認める業務 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		29年度	30年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	81	122	
実績	延べ利用者数（人）	122	34	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		29年度決算 (指定管理者)	30年度決算 (指定管理者)	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料（指定管理料）				委託料なし
その他事業収入				
収入計（円）		0	0	
人件費				
修繕費				
設備管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費				
保険料				
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		0	0	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		0	4,543,560	土砂流出防止工事

<p>5 評価（平成30年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・設置目的に沿った管理運営が行われている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・農林業従事者及び地元のために設置された地元管理の施設であり、地区住民による草刈り等の維持管理を実施し、利用者が安全に利用できるよう努めている。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・委託料は発生していない。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成30年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市下三坂運動広場			
(2) 根拠条例	いわき市農村生活環境整備施設条例			
(3) 設置目的	農林業従事者の社会的経済的地位の向上と農林業の振興に寄与するため設置する。			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> 所在地 いわき市三和町下三坂字東山6番地の1 面積 14,998㎡ 構造物 便所1棟、倉庫1棟、浄化槽1基、給水施設、バックネット 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	三和町下三坂区			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の使用に関する業務 施設及び附属設備の維持管理 この条例の規定により指定管理者が行うこととされている業務 その他市長が必要と認める業務 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		29年度	30年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	160	145	
実績	延べ利用者数（人）	150	120	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		29年度決算 (指定管理者)	30年度決算 (指定管理者)	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料（指定管理料）				委託料なし
その他事業収入				
収入計（円）		0	0	
人件費				
修繕費				
設備管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費				
保険料				
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		0	0	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		176,157	212,391	

5 評価（平成30年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1) 適正性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。
(2) 有効性の視点
①施設の設置目的の達成
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置目的に沿った管理運営が行われている。
②サービス向上の取り組み
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林業従事者及び地元のために設置された地元管理の施設であり、地区住民による草刈り等の維持管理を実施し、利用者が安全に利用できるよう努めている。
(3) 効率性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。
(4) 総合評価
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定・事業計画書等の基準に基づき、適正に維持管理業務が実施されている。
(5) 課題がある場合の今後の改善方法

指定管理者による施設管理状況評価票（平成30年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市林業研修センター湯の岳山荘・いわき市森林休養施設湯の岳山荘			
(2) 根拠条例	いわき市林業研修センター条例、いわき市森林総合利用施設条例			
(3) 設置目的	林業の振興に必要な人材の養成確保、高度技術の修得及び林業関係者等の福利厚生に資することと、市民の自然保護の思想高揚と健康の増進を図り、福祉の向上に資することを目的とする。			
(4) 施設概要	林業研修センター、森林休養施設、バンガロー4人用8戸、バンガロー5人用4戸、キャンピング広場、便所			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	NPO法人いわきの森に親しむ会			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・利用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・湯の岳山荘の施設、設備、備品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該施設管理者が業務に関連して取得した使用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		29年度	30年度	備 考
事業計画	延べ利用者数（人）	3,000	3,285	
実績	延べ利用者数（人）	3,951	3,632	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		29年度 (指定管理者)	30年度 (指定管理者)	備 考
使用料		1,881,590	1,680,330	市歳入
使用料・利用料減免額		70,700	57,990	
利用料金収入				
委託料（指定管理料）		3,046,000	3,046,000	
その他事業収入				
収入計（円）		3,046,000	3,046,000	
報償費		1,962,500	1,940,000	
修繕費		134,631	139,621	
保安警備費		0	0	市負担
光熱水費		599,503	624,735	
公租公課		0	0	
その他施設管理費		349,366	341,644	
支出計（円）		3,046,000	3,046,000	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		3,886,154	2,866,375	

<p>5 評価（平成30年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務仕様書の基準どおり施設の保守管理、修繕、清掃業務が適正に履行されている。 ・施設の維持補修については、創意工夫を凝らし利用者の安全確保に努めている。
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数が目標を上回る実績となった。 ・市民参加型の事業展開により、市民の自然保護の思想高揚及び健康増進等に貢献している。
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然体験プログラム等（畑作業・野外料理・稲刈・木工クラフト・観察会・植樹ほか）様々な事業を展開し、多数の市民等が利用している状況である。
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料の範囲内で適正な管理がなされている。
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・様々な体験活動や講演会等を通し、市民の自然保護の思想高揚及び健康増進を図っており、より多くの利用者を確保するためのPR活動も積極的に行っている。
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成30年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市田人ふれあいの里			
(2) 根拠条例	いわき市森林総合利用施設条例			
(3) 設置目的	市民の自然保護の思想高揚と健康の増進を図り、福祉の向上に資するため設置する。			
(4) 施設概要	キャンプ場、炊事棟、便所			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	田人おふくろの宿企業組合			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・使用許可及び使用に係る利用料金の徴収を行うこと。 ・使用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・本施設の設備、備品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該指定管理者が業務に関連して取得した使用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		29年度	30年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	80	100	
実績	延べ利用者数（人）	115	282	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		29年度 (指定管理者)	30年度 (指定管理者)	備 考
使用料		0	0	
使用料・利用料減免額		0	0	
利用料金収入		34,720	85,660	
委託料（指定管理料）		0	0	
その他事業収入		0	0	
収入計（円）		34,720	85,660	
人件費				
修繕費				
設備管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費		124,147	101,717	電気料
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		124,147	101,717	
収 支（円）		-89,427	-16,057	
その他の管理経費（円）		930,231	693,606	

5 評価（平成30年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1) 適正性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例・協定等の規定に基づき、適正に履行されている。
(2) 有効性の視点
①施設の設置目的の達成
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員が一丸となって集客営業活動に努めたことにより、震災後平成23年度から平成25年度までの利用者がいなかった状況と比較すると利用者数は回復傾向となっている。
②サービス向上の取り組み
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当施設は田人おふくろの宿の附帯施設であり、宿の集客営業と併せて多方面へ積極的にPRを行っている。草刈や清掃等も定期的に行っている。
(3) 効率性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・ 広報活動を強化することにより今後更なる利用者数・利用率の増を目指す。
(4) 総合評価
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・ 広報活動を強化することにより今後更なる利用者数・利用率の増を目指す。
(5) 課題がある場合の今後の改善方法
<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な施設の整備・管理と広報活動等を行うことにより、利用者数の増を図り採算の取れる施設へと改善していく。

指定管理者による施設管理状況評価票（平成30年度の管理状況）

		所管部課	農林水産部	林務課
1 施設の概要				
(1) 施設名称	田人おふくろの宿			
(2) 根拠条例	いわき市田人おふくろの宿条例			
(3) 設置目的	恵まれた自然環境を生かし、都市住民との交流等の場として、活力ある地域づくりに資することを目的とする。			
(4) 施設概要	宿泊施設、会議室、テニスコート、バーベキューハウス 球技施設（人工芝張り体育館）			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	田人おふくろの宿企業組合			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・使用許可及び使用に係る利用料金の徴収を行うこと。 ・使用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・本施設の設備、備品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該指定管理者が業務に関連して取得した使用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		29年度	30年度	備 考
事業 計画	延べ利用者数（人）	38,120	39,900	
	うち宿泊者数（人）	4,000	3,800	
実績	延べ利用者数（人）	37,707	36,166	体育館・テニスコート・バーベキュー等
	うち宿泊者数（人）	3,404	2,918	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		29年度 (指定管理者)	30年度 (指定管理者)	備 考
使用料		0	0	
使用料・利用料減免額		0	0	
利用料金収入		10,389,051	9,902,635	宿泊料
委託料（指定管理料）				利用料金制
その他事業収入		60,035,329	56,140,343	料理・売店等
収入計（円）		70,424,380	66,042,978	
人件費・旅費		27,348,065	26,487,118	
修繕費		453,928	470,090	
営業直接費		32,857,469	31,541,390	仕入・備品等
業務費		2,434,408	2,480,842	消耗品等
光熱水費		4,383,718	4,669,565	
その他雑費		520,536	550,805	減価償却等
公租公課		3,033,580	2,354,750	消費税等
その他施設管理費		624,400	508,240	
支出計（円）		71,656,104	69,062,800	
収 支（円）		-1,231,724	-3,019,822	
その他の管理経費（円）		7,173,377	2,762,620	

5 評価（平成30年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1) 適正性の視点
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例・協定等の規定に基づき、適正に履行されている。
(2) 有効性の視点
①施設の設置目的の達成
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿まつりや物産展などのイベントを開催しており、また、地元高齢者サロンへ弁当配達を行うなど、地域活性化、交流人口の拡大に貢献している。 ・ 施設目的に沿って、利用者ニーズに適合した事業が実施されている。
②サービス向上の取り組み
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 役職員合同研修会の開催や新メニューの開発及びサービスチケットの配付、地元高齢者サロンへの弁当配達など、よりよい接客サービスを目指している。
(3) 効率性の視点
<p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者の職員が一丸となり、食材仕入などの経費削減に取り組むも、収入が減少し、赤字経営となっている。
(4) 総合評価
<p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の維持管理については、協定書及び業務仕様書に基づき適正な管理が行われている。 ・ 職員一丸となった経費削減を行うとともに、サービス向上の取り組みや集客営業活動を行い、地域住民のニーズに適合した事業を推進している。 ・ 課題として、誘客のための各種取り組みを行っているが、収入が減少し赤字経営となっている。
(5) 課題がある場合の今後の改善方法
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者は、平成30年度に経営アドバイザーが作成した中期事業計画書を元に経営改善に取り組んでいることから、その取り組み状況について確認する一方、収入増につながる宿泊者数の拡大を図るため、合宿誘致等の支援を行っていく。